第一フロンティア生命の変額個人年金保険

安心おみごと

年金原資保証型変額個人年金保険（12）

特別勘定　月次運用レポート

特別勘定名称
世界資産2015型

この商品は、第一フロンティア生命を引受保険会社とする生命保険であり、預金とは異なります。

2026年10月発行

［募集代理店］

［引受保険会社］

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003　東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワー

ホームページ https://www.d-frontier-life.co.jp/

お客さまサービスセンター
フリーダイヤル　0120-876-126

営業時間 9:00～17:00（土日、祝日、年末年始などの休日を除く）

（登）B18F0135（2018.4.16）

主な投資リスクについて

この保険は、国内株式、外国株式（米国株式、新興国株式）、外国債券（米国債券、欧州債券）などで実質的に運用されるため、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながることから、株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、積立金額、解約返還金額は一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

お客さまに負担していただく主な費用について（この保険に係る費用は、以下の費用の合計になります）

項目	費用	時期
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して年率 2.78%	左記の年率の1/365を積立金から毎日控除します。
資産運用関係費※1	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して年率 0.11%（税込）	左記の年率の1/365を投資信託の信託財産から毎日控除します。
解約控除	基本保険金額（減額の場合は減額する部分の基本保険金額）に経過年数別の解約控除率（6.0%を上限）を乗じた金額	ご契約の解約などの際に積立金から控除します。
保険契約関係費※2（年金管理費）	受取年金額に対して最大 0.35%	年金支払開始日以後、年金支払日に控除します。

※1　上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券・金融派生商品の取引にかかわる費用および消費税などを間接的に負担していただきます。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により将来変更される場合があります。

※2　年金額は、年金支払開始日以後、年金の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費（年金管理費）は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費（年金管理費）は年金受取期間を通じて適用されます。なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社
世界資産2015型	DIAM世界アセットバランスファンド19VA（適格機関投資家限定）	アセットマネジメントOne株式会社

ご留意事項

＊年金原資保証型変額個人年金保険（12）は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払の対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。

＊このレポートは年金原資保証型変額個人年金保険（12）の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

＊このレポートには年金原資保証型変額個人年金保険（12）の商品内容のご説明はございません。ご検討、お申込みに際しては、専用の「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）兼 商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」などを必ずお読みください。

特別勘定の運用レポート

2026年9月末現在

特別勘定の投資方針

国内株式、外国株式（米国株式、新興国株式）、外国債券（米国債券、欧州債券）などを実質的な投資対象とする投資信託に投資し、特別勘定資産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

●実質的に、日本・米国・新興国の「株式」、米国・欧州の「債券」の2つの資産に投資し、市場環境に応じた配分の見直しを行います。

●さらに、「円建て短期金融資産」に配分することで、資産全体の値動きを一定の範囲に抑えるよう毎日調整します。

資産配分を毎月見直し

株　式

日本、米国、新興国の株式による収益

- 国内株式
- 米国株式（為替ヘッジあり）
- 新興国株式（為替ヘッジあり）

債　券

米国、欧州の債券による収益

- 米国債券（為替ヘッジあり）
- 欧州債券（為替ヘッジあり）

毎日見直し

円建て短期金融資産

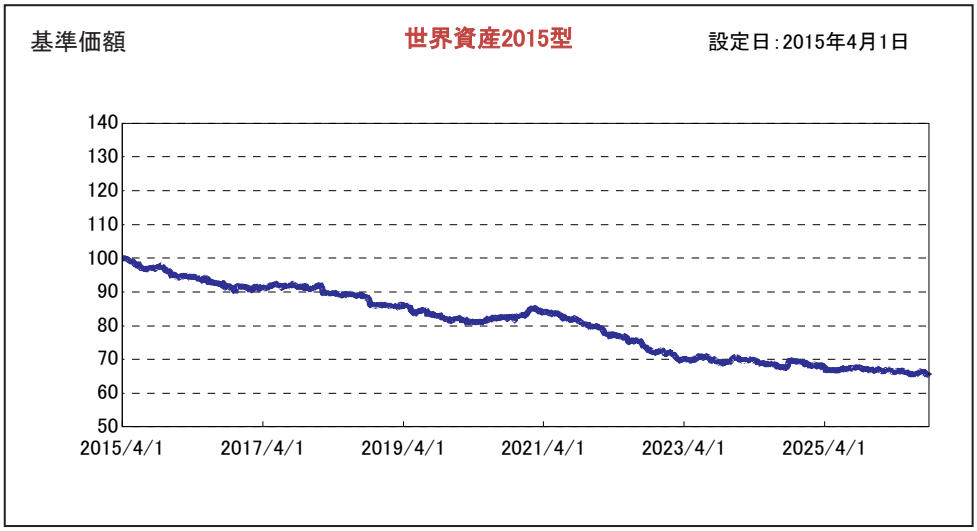
資産全体の値動きが大きい場合は、その値動きを調整する役割

特別勘定資産の内訳

資産総額（百万円）	資産配分	
	投資信託	現預金等
6,601	99.6%	0.4%

＊特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。
＊特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

特別勘定の基準価額と騰落率の推移



＊非表示部分を四捨五入

騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来	基準価額（2026年9月末）
	−1.84%	−0.72%	−1.74%	−3.84%	−5.59%	−34.93%	65.0687

＊特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。
特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。

＜参考情報＞　組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界資産2015型

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、アセットマネジメントOne株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

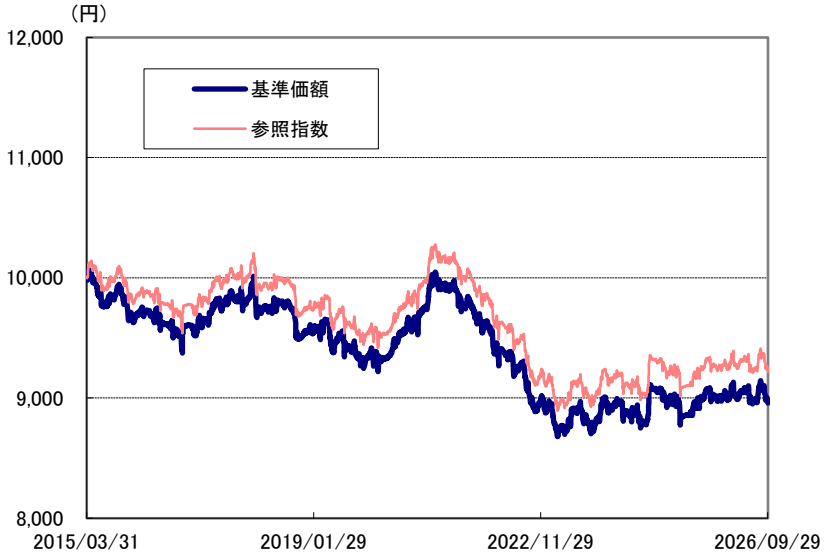
【投資信託の名称】
DIAM世界アセットバランスファンド19VA（適格機関投資家限定）

【設定・運用】
アセットマネジメントOne株式会社

2026年9月30日現在

■投資方針
当ファンドは、ソシエテ・ジェネラル・ルクセンブルク・エス・エイが発行する参照指数連動債券に投資することにより、「SGI DFL キャンドルスティック19VAインデックス」（以下「参照指数」といいます。）の動きに連動する投資成果を目指し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

基準価額の推移（税引前分配金再投資）



基準価額は税引前の分配金を再投資したものとして計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。
基準価額および参照指数は設定日（2015年4月1日）の前営業日を10,000として表示しております。
基準価額は信託報酬控除後です。
参照指数の推移は、ソシエテ ジェネラルから提供を受けたデータを基に作成しています。

当月末基準価額・純資産総額

基準価額	8,957 円
純資産総額	6,582 百万円

ポートフォリオ構成

	組入比率
参照指数連動債券	99.5%
現金等	0.5%
合計	100.0%

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。
※2 計理処理の仕組みにより直近の追加設定分が反映されないことなどから、「現金等」の比率がマイナスになる場合があります。

騰落率（税引前分配金再投資）

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
当ファンド	-1.61%	-0.02%	-0.37%	-1.15%	2.62%	-10.43%
参照指数	-1.61%	0.01%	-0.30%	-1.04%	2.98%	-7.81%
差	-0.00%	-0.03%	-0.06%	-0.10%	-0.36%	-2.62%

※1 騰落率は税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので実際の投資家利回りと異なることがあります。

※2 参照指数の騰落率は、ソシエテ ジェネラルから提供を受けたデータを基に作成しています。

※SGI DFL キャンドルスティック19VAインデックスの著作権はソシエテ ジェネラルに帰属します。ソシエテ ジェネラルは指数の算出のためにS&Pダウ・ジョーンズ・インダイシズと契約を交わしています。S&Pダウ・ジョーンズ・インダイシズは、当指数への出資、宣伝を行っておりません。また、指数の算出における過誤または遺漏につき一切責任を負わないものとします。

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
○投資信託は、参照指数連動債券に投資をしますので、市場環境、カウンターパーティーにかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します（為替変動リスクもあります）。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
○当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
○当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
○投資信託は
1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

<参考情報>　組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界資産2015型

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、アセットマネジメントOne株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
DIAM世界アセットバランスファンド19VA（適格機関投資家限定）

【設定・運用】
アセットマネジメントOne株式会社

当ページは、ソシエテ ジェネラルから提供を受けた情報を基に作成しています。　　2026年9月30日現在

市場概況

9月の株式市場は、国内では、東証株価指数は前月末比▲1.15%となりました。外国では、S&P500種は前月末比▲0.45%となりました。S&P BRIC40指数は前月末比▲3.74%となりました。債券市場では、国内債券の利回りは0.11%上昇（価格は下落）となりました。米ドル建て債券の利回りは0.53%上昇（価格は下落）し、欧州ではドイツ10年国債利回りが0.26%上昇（価格は下落）しました。為替市場では、米ドルは対円で1.67%の円高ドル安、ユーロは対円で3.86%の円高ユーロ安となりました。

運用概況

参照指数は前月末比で▲1.61%となりました。基本資産への配分割合の月間平均値が56.13%となりました。組入資産のパフォーマンスについては、全てマイナス寄与となりました。

【参考情報】資産配分割合の状況（ソシエテ ジェネラルから提供を受けたデータを基に作成しています。）

資産		構成要素	配分比率 前月末	配分比率 当月末	1ヵ月騰落率
株式部分					
株式1部分	新興国株式（為替ヘッジあり）	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（除くロシア、配当込み、為替ヘッジあり）（注）	0.8%	7.3%	−1.16%
		SGI BRIC EX インデックス（配当込み、為替ヘッジあり）	2.6%	22.0%	−4.62%
	米国株式（為替ヘッジあり）	S&P 500種指数（配当込み、為替ヘッジあり）	7.4%	14.4%	−0.72%
株式2部分	国内株式	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）	10.6%	0.0%	−1.68%
	米国株式（為替ヘッジあり）	S&P 500種指数（配当込み、為替ヘッジあり）	0.0%	0.0%	−0.72%
債券部分					
米国債券（為替ヘッジあり）		SGI米ドル建て債券価格5年インデックス（為替ヘッジあり）	0.0%	0.0%	−3.09%
欧州債券（為替ヘッジあり）		SGIユーロ建て債券価格5年インデックス（為替ヘッジあり）	14.3%	29.1%	−2.14%
円建て短期金融資産		3ヵ月円短期金利	64.4%	27.3%	0.09%

（注）EU（欧州連合）および米国のロシア企業に対する投資規制の影響により、当ファンドはロシアを除いた指数を使用しております。
（使用を予定していた指数）MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、為替ヘッジあり）
（現在使用している指数）MSCIエマージング・マーケット・インデックス（除くロシア、配当込み、為替ヘッジあり）

※ 1ヵ月騰落率は当ファンドの月末営業日の基準価額に反映される値を基に計算しています。
※ 配分比率は各資産における配分の状況です。

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
○投資信託は、参照指数連動債券に投資をしますので、市場環境、カウンターパーティーにかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します（為替変動リスクもあります）。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
○当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
○当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
○投資信託は
1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。